

米軍横田基地内で大規模火災

13時間燃え続け3,600m² 焼く



火災現場

*裏面に横田基地の地図があります

1月20日、午後6時30分頃、米軍横田基地内の国防財務会計日本事務所の建物で火災が発生しました。同事務所は西太平洋地域の米軍の給与支払い業務を行い、日米約120人の職員が働いており、1948年建築の木造平屋建て、建物面積は約3,600m²とのことです。

福生市の公園で魚が浮上死

福生市福祉センター前の「下の川せせらぎ遊歩道公園」の池で鯉など数百匹の魚が死にました。原因は横田基地内の火災消火で放水された8,000～10,000トンもの大量の水が灰、燃えかす、すすなどにより汚濁され、雨水管に流入したためとのことです。

市民の安全をおびやかす基地

弾薬庫もある基地での大規模な火災なのに、地元への通報が遅れたことや、基地内での汚染がすぐに周辺の河川に影響するなど、米軍横田基地が市民の安全をおびやかす存在であることを改めて印象づけました。

魚が大量に浮上死した池

横田基地の撤去を求める西多摩の会が宣伝と学習集会
同会は定例宣伝を2月15日(日)午前11時から羽村駅東口で行い、2月22日(日)午後1時半～4時羽村市産業福祉センターで学習集会を行います。多くの市民の参加を呼びかけています。

東京都と立川市、昭島市、福生市、羽村市、武蔵村山市、瑞穂町で構成する「横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会」は横田基地司令官に対し、下記の要請を行い、防衛省の北関東防衛局長と横田防衛事務所長にも下記事項を米軍に申し入れるよう要請を行いました。

横田基地内での火災事故に関する要請について

平成21年1月20日、北関東防衛局から、同日午後6時30分頃、横田基地内の国防財務会計事務所で火災が発生したとの連絡を受けました。

この火災では、幸いにも基地関係者から負傷者を出すことはなく、基地外への延焼はまぬがれ、近隣住民への直接の影響はありませんでした。しかし、この火災は平屋建ての建物約3,600m²が全焼する大規模な火災事故であり、弾薬庫などの施設もある基地内での火災は、近隣住民に大きな不安を与えるものです。また、基地周辺には人口が密集した市街地があり、延焼すれば人命に関わる惨事につながりかねません。こうした事故が発生するという事態は、極めて遺憾なことです。

貴職におかれましては、このような状況を十分認識され、下記のとおり対応するよう要請します。

記

- 1 今回のような近隣住民に影響を及ぼす事故や事件が発生した場合は、ただちにその事実について、第一報の情報提供を行うこと。また、その後の状況についても、逐次、迅速かつ正確な情報提供を行うこと。
- 2 今回の火災事故について徹底した原因究明を行い、再発防止のための対策を講じ、速やかに関係自治体に説明すること。

平成21年1月23日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

ジョン F・ニューエル大佐 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会